

月刊

地球が与えてくれた贈り物を大切にリサイクル社会の実現をめざしたい

No.137 2006. 2

<http://www.recycledesign.or.jp>
Eメールmail@recycledesign.or.jp

リサイクルデザイン

特集

3Rってなあに？

- 教えて聞かせて
市の未利用地でボランティア菜園 P5
- リサイクルデザイナー P6
- エコクッキング P7
- 情報ファイル P8
- Mr.Rの3Rバンザイ P9



3Rってなあに？

3Rって何だか知っていますか？

「えーっ？ 常識ジャン」っていう声も聞こえてきそうですが、知らない人が意外と多いようです。

3Rとは、リデュース、リユース、リサイクルという3つの英語の頭文字を指します。

本誌のタイトルにもある「リサイクル」という言葉が広く知られていますが、実はリサイクルは最後の手段で、

その前に心がけなくてははいけないのがリデュースとリユース。今回はごみを減らし、環境への影響をできるだけ抑えるためのキーワードである3Rについての特集です。



ステップ1 まずは!“**足るを知る**”のころ

リデュース (Reduce) = 利用量削減、ごみの発生削減

すぐにごみになってしまいそうなものを買わない、もらわないということです。「足るを知る」とは「もうこれで十分、これ以上いらない、満足です」という意味。何かが欲しいと思ったとき、本当にそれが必要なのか、なかったら困るのかをよく考えてみましょう。そうでもなさそう、と思ったら買わない。そういう決断の積み重ねが一番大切なのです。

●どうしたらリデュースできるの？

【カン・びん・ペットボトル】

- カン入り、ペットボトル入りのものをできるだけ買わない
- 会議などではマイカップを使用する

【プラスチック製容器包装】

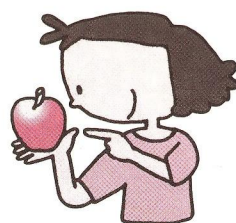
- 個別包装の商品をなるべく選ばない
- トレイ類に入った商品を選び、バラ売りや無包装の商品を選ぶ
- 使い捨て容器に入った出来合いの食品の利用を控える
- マイバッグを持参し、レジ袋をもらわない
- 使い捨て容器や使い捨て食器（スプーンやフォーク、はし）を使わない

【古紙】

- 過剰包装をできるだけ断る
- 書店でのブックカバーのサービスを断る
- 不用な場合は電話帳やDM、新聞折り込み広告の配布を断る
- 街頭で配っているチラシなどを受け取らない
- ティッシュやペーパータオルの使用をひかえ、ふきんやハンカチを多用する

【古布】

- 衣類を購入するときはじっくり考え、できるだけ長く使えるような物を選ぶ



【家庭ごみ】

- 食べ残しをしない
- 賞味期限に注意してムダ無く使い切る
- 買い過ぎ、作り過ぎをしない
- できるだけ野菜や果物を皮付きのまま利用する
- 家庭用コンポストを利用して生ごみをたい肥化する

【使用済み乾電池】

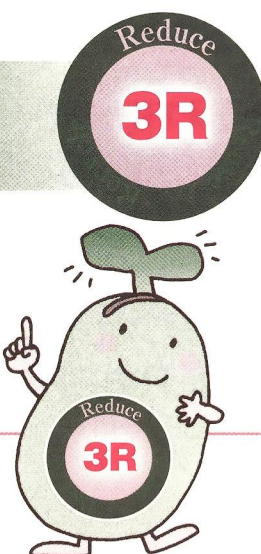
- できるだけ充電式の蓄電池を使う
- 使えなくなった乾電池でも、ラジオや時計、テレビのリモコンなどに入れると使えることもあるので、試してみる

【燃えないごみ】

- 陶器やガラス製の食器を買う時は、よく考えて長く使えるものを選ぶ（壊れていないのに飽きたから捨てるということの無いように）
- 電球や蛍光灯は寿命の長いタイプのものを選ぶ

【小さな金属類】

- 焦げついたナベ、やかんも、諦めないで焦げを落として使う
- クリーニング店のハンガーは店に返す（ハンガーをリユースしているクリーニング店を選ぶ）
- カサはできるだけ修理して使い、すぐに捨てない



ステップ2 次に!! “**もったいない**”のころ

リユース (Reuse) = 再使用

まだ使える物を捨てたらもったいないから、くり返し使おうということです。資源物（カン・びん・ペットボトル、プラスチック製容器包装、古紙、古布など）を家から出すとき、ちょっと中身を見直してください。そこには、修理修繕や工夫次第でまだ使える物が混ざっているはずです。そう、それはごみではないんです。ああ、もったいない。

●どうしたらリユースできるの？

【カン・びん・ペットボトル】

- くりかえし使える容器入りの商品を選ぶ（リターナブルびんや詰め替え容器）
- 詰め替えのできる商品を選ぶ
- ペットボトルは水筒代わりに使う
- カンやびん、ペットボトルにひと手間かけて工作し、ジョウロや花瓶、食品や小物の保存容器などとして長く使う

【プラスチック製容器包装】

- トレイ類やチューブ類、ばねが傷んで使いにくくなったジャンプのボトルなどを子どもの工作の材料として使う

【古紙】

- 裏の白い紙はメモ用紙などとして使う
- いただき物のきれいな包装紙やリボン、ひもなどを保管してプレゼントの包装や工作の材料にする
- 開いた紙パックをキャンプの時のまな板代わりに使ったり、開かずに加工して弁当箱*とする

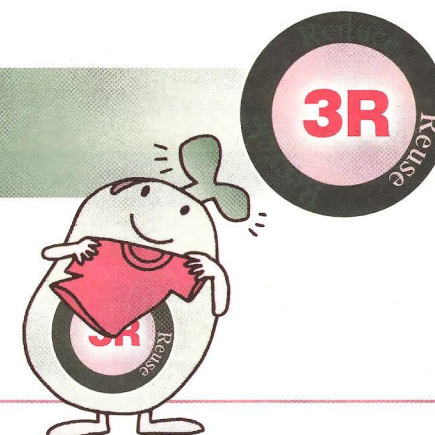
【古布】

- 友人や親戚の間で、お下がりとして衣類を着回す
- 汚れた衣類は「お絵書き時」「大掃除の時」の専用にして存分に着倒す
- 破れやほつれ、穴のあいた衣類やカバンなどをきちんと補修して長く使う
- 使い古した布類はぞうきんにしたり、古い油をしみ込ませて廃油処理剤の代わりに使う

【いろいろ】

- フリーマーケットやリサイクルショップ、古本屋などを利用する（持ち込みと購入）

※弁当箱…子どもの修学旅行や体験学習の際、学校から“使い捨ての弁当箱で昼食を持参”と指示されることがあります。そんな時におすすめ。もちろん、使ったあとはサッと洗ってたたんで持ち帰りましょう。弁当箱として使った紙パックは自宅で再度洗って乾燥させればリサイクルに出すことができます



ステップ3 最後の手段!!! “**いただきます**”のころ

リサイクル (Recycle) = 再資源化

もうこれで十分と思って必要な物だけを買ひ、大切にできるだけくり返し使ってきた、不用になってしまう時がやってきたら…、最後の手段としてリサイクルしましょう。「混ぜればごみ、分ければ資源」という標語をご存じでしょうか。リサイクルにはきちんとした分別が必要です。細かな決まりごともありますが、慣れればさほどのことではありません。資源となって再び人の役に立ち、また別の形で私たちのもとに帰ってくるように、分別の徹底を心がけましょう。そして、再生紙でできたトイレトペーパーなど再生品の利用をすすめましょう。

●どうしたらリサイクルできるの？

- 市の回収日に出す（その際、出し方のルールをよく守りましょう）
- 紙類などは資源集団回収や紙の日

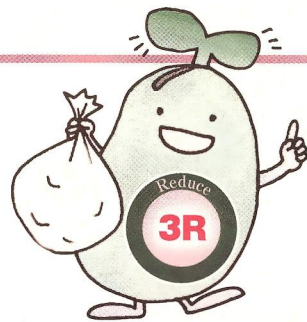
※（右の囲みを参照）に出せる地域もあります。自分の地域で行われているかどうかかわからない場合は、ご近所の方や自治会、町内会などに問い合わせしてみましょう。

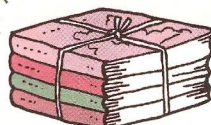
※紙の日…本誌発行元の横浜市資源リサイクル事業協同組合が行っている、新しいスタイルの集団資源回収の方法。次のようなルールで行なっています。

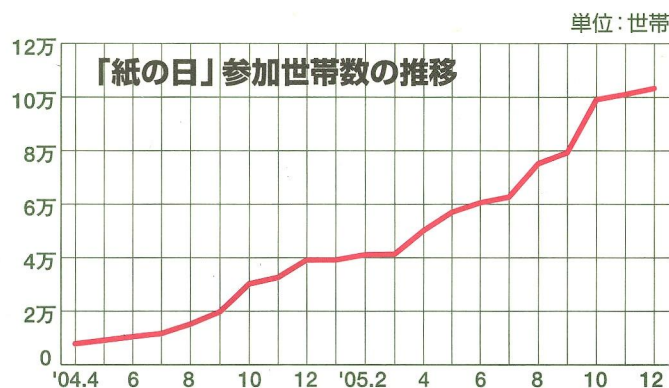
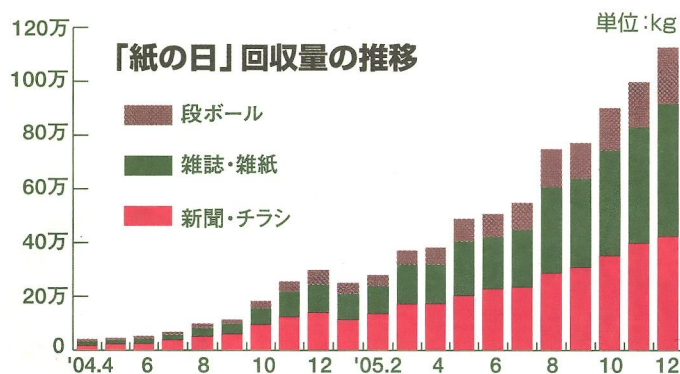
- 連合町内会単位で回収します。
- 分別の方法は、現行の資源集団回収における分け方に準じます。（次ページ別表参照）
- 雨天でも決行します。
- 1週間に1回、決められた曜日に回収します。
- ビニール袋に入っているものは回収しません。
- 電柱の元や現行のごみと資源物の集積場所を利用し、基本的には約20世帯に1カ所を設定して利便性に配慮します。



紙の日 回収の分け方と出し方



種類	主な対象物	出す時の注意
新聞	●新聞 ●折り込みチラシ（新聞と同配される広告のみ） 	●新聞と同配される折り込みチラシは、新聞と一緒にしてください。 ●四つ折りにしてまとめ、紙ひもなどで十文字にしばってください。
雑誌	●雑誌…週刊誌、漫画本、専門誌など（CDなど紙製以外の付録や感熱発泡紙などの特殊な紙がとじ込まれている場合は、その部分を取り除いて家庭ごみに） ●書籍…単行本、辞書、教科書など（布張りの表紙やビニールコーティングされた表紙などは取り除き、家庭ごみに） 	●大きさをそろえてまとめ、紙ひもなどで十文字にしばってください。
雑紙	●OA紙、折り込みチラシ以外のダイレクトメールなどのチラシ類 ●包装紙、紙袋、紙箱	●なるべく大きさをそろえてまとめ、細かなものは紙袋にまとめるなど散らばらないようにしてください。
段ボール	●アルミ貼りやワックス加工されていないもの	●折りたたんで紙ひもなどで十文字にしばってください。
紙パック	●アルミ貼りされていないもの（プラスチック製の注ぎ口は取り除き、その部分はプラスチック製容器包装に）	●開き、水洗いして乾燥させてください。 ●大きさをそろえ、紙ひもなどで十文字にしばってください。



牛乳パックから
生まれた紙ひも

こむすび
山結くん

で古紙をしばれば
まるごとリサイクル



1巻きの長さ90m		価格 (税込)	送料
バラ売り		1巻230円	1~6巻400円 7巻~ 600円
箱売り (1箱50巻)	1~9箱	1箱10500円 (1巻210円)	価格に 含まれます
	10箱~	1箱 8500円 (1巻170円)	

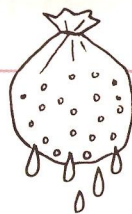
※振込手数料をご負担ください

お申し込み 横浜市資源リサイクル事業協同組合
お問い合わせ TEL045-444-2531 / FAX045-444-2532

山結くん販売場所 ●横浜市青葉区・緑区・磯子区・都筑区・鶴見区・神奈川区・保土ヶ谷区・中区・瀬谷区の区役所売店 ●グリーンバザール（南区）●コミュニティストアすすきや（戸塚区）●御菓子処おきな堂（神奈川区）●武松商事（中区）●村松商店（鶴見区生麦）●おおぐち通商店街事務所（神奈川区）●ぶらむろーど杉田商店街事務所（磯子区）●バラエティたかはし屋（神奈川区）●どりーむ横浜二番館（西区）

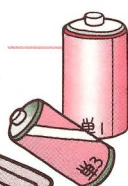
販売して下さるお店募集中!

家庭ごみ



生ごみはよく水切りをし、油はボロ布や古紙にしみ込ませたり凝固剤で固めたりしてから出す。紙おむつは汚物をトイレに流してから小さく丸め、不衛生にならないように注意する。焼き鳥の串のように先の鋭利なものは、紙でくるむなど危険の無いようにして出す。せん定した枝は50cm以下の長さに切り、ひもで束ねる。木の葉や草は半透明の袋に入れ、枝は袋に入れなくて良い。

使用済み乾電池



回収するのはマンガン電池、アルカリ電池、リチウム電池のみ。ボタン型電池や充電式電池は、協力店にある回収ボックスへ。回収ボックスがどこにあるかわからない場合は、販売店や資源循環局にお問い合わせを。

スプレー缶



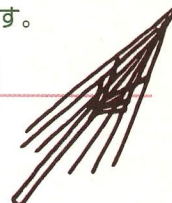
週3回の家庭ごみの日に回収する。家庭ごみと分け、穴を空けず、火気の無いところで完全に中身を出し切ってから回収に出す。

燃えないごみ



週3回の家庭ごみの日に回収する。家庭ごみと分け、「ガラス」「電球」「蛍光灯」などと中身を表示し、危険の無いように出す。

小さな金属類



週1回のカン・びん・ペットボトルと同じ日に回収するが、袋は必ず分けること。かさは骨組みだけが「小さな金属類」にあたるので、布またビニール製の部分は切り離して家庭ごみまたは工作や手芸の材料に。

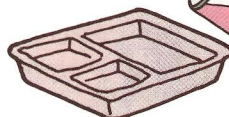
横浜市の資源とごみの出し方の注意

カン・びん・ペットボトル



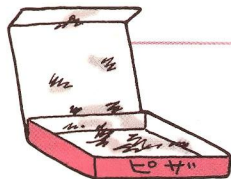
まず、ペットボトルは中をさっとすすぎキャップとラベルを外す。ペットボトルはつぶして、カンはずぶさずびんもすべて一緒に半透明のビニール袋に入れて出す。金属製のふたは小さな金属類、プラスチック製のふたやラベルはプラスチック製容器包装に分別。化粧品や薬品のびんは燃えないごみに。

プラスチック製容器包装



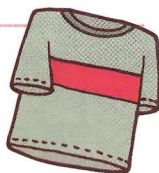
中身を残さないように使い切り、中をさっとすすいで半透明のビニール袋に入れて出す。食品トレイはスーパーマーケットなどの店頭回収を優先する。プラスチック製品を混ぜない。(容器包装とは、商品を入れたものや包んだもので、中身の商品を取り出したあとと不要になるものをさす)

古紙



粘着テープなどで束ねずひもなどで十文字にしぼる。以下は、古紙として出せないの家庭ごみに。汚れた紙、銀紙、内側がアルミ貼りの紙パック、裏カーボン紙、捺染紙(アイロンプリント用熱転写紙など)、感熱発泡紙(点字などに使用する、加熱すると盛り上がる紙)

古布



汚れたものや破れたものは家庭ごみ、カーペットやふとんなどは粗大ごみ。雨天の場合は回収しないので翌月まで自宅で保管を。

びっくりその1

リサイクルボーイ・トイレットペーパーは、ごみが出ない芯なしロール。しかも専用ホルダーではなくふつうのホルダーで使えます。

トイレットペーパーは再生紙があたりまえ。だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

リサイクルボーイ・トイレットペーパー

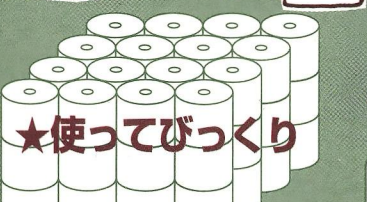


びっくりその3

再生紙なのにソフト。バージンパルプのティッシュよりお肌にやさしい! 愛用者の某リサイクルデザインの関係者いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトイレットペーパーだと大丈夫なの」(実話です)。

びっくりその2

手にするとずっしり重い。それもそのはず、ふつうのトイレットペーパー(シングルで60m)の2倍以上の長さ(130m)です。「使っても使ってもなくなるんですね」との声も寄せられるほど(もちろんいつかはなくなるけど)。



★使ってびっくり

シングル芯なし130メートル1パック(6ロール)あたり価格441円

注文受付は1ケース(48コ入=6コ入りパック×8)より1ケース 3,528円(消費税・配送料込み)
※振込料はお客様のご負担をお願いします。
事業所、学校等はもちろん、お友達と分け合ってもお得!(横浜市の支出命令書も使えます)

●ご注文・お問い合わせは
横浜市資源リサイクル事業協同組合
電話 045・444・2531 FAX 045・444・2532



教えて、聞かせて

子どもたちが畑に遊ぶ

市の未利用地で ボランティア菜園

「ボランティアで野菜作りをしませんか」というチラシが入ったのが、去年の3月だったか、鶴見区北寺尾にある集合住宅（筆者の住居）の提供地がその場所でした。30数年間、空き地のままだったところを区役所の事業で菜園にするということです。市の研修をうけた方が二人指導員としてこられるとか。野菜作りに興味があるので参加する事にしました。

春

4月初めの週末、集まったメンバーは小学生から70代の幅広い年齢層の人たちでした。区役所の担当職員によると、できた野菜は近隣の福祉活動に提供するのだとか。倉庫と、鍬やスコップなどの資材は区役所が用意してくれました。

350m²ほどの狭い場所で、ふれあい菜園と名付けられ、まずは開墾から始まりました。なにしろ30年以上も草だらけの空き地だったので、ノビルやヨモギがぎっしり生えていますし、スコップで掘ると直径10cmほどもあるクズの根が伸びていました。「くず粉がとれそうね」「ノビルを食べてみよう」と話ながら、ひたすら掘り返し、草の根を取り除きました。1週目の土日で1/4を整地して、腐葉土と肥料を入れて、翌週にはトマトやキュウリの苗を買い、植え付けていきました。こうして1ヵ月後には全部を耕して、草地は畑に変身しました。

夏

強い日差しと、熱心な水やりでナスの苗がぐんぐん生長し、一番めに収穫できました。ナス科の植物は初めての畑に植えるととても良くできるのだそうです。大きくてみずみずしい見事なナスがたくさん取れたので、近くの寺尾ケアプラザへ届けました。配食サービスのボランティアグループに使ってもらうのです。取れたてナスのきれいな色を生かすために、油で揚げて調理されたそうです。

夏は昆虫の活動時期です。エダマメにびっしりカメムシが付いたので、手で取っては水をはったバケツに入れて駆除しました。さわるとカメムシはとても臭いのでたまりません。カメムシはマメ科の植物が好きらしく、クズのツルにもたくさんくっついていました。

斜面に植えたスイカが実り、炎天下での作業の後に切って食べたら、本当においしかったです。5月に植えたサツマイモのヒョロツとした細い苗は畝いっぱいに広がりました。大きな芋ができるよう、端のツルはまくり上げて芋を付けないようにします。

落花生の花からツルが伸びて地面に入り込みました。その先に何ができるのでしょう？トウモロコシを干し、粒をはずして鍋に入れて蓋をし火にかけると、はぜてポップコーンになるはずでしたが、風の吹く畑ではあまりうまくいかず焦げてしまいました。サツマイモは100kgを越す収穫量でした。寺尾ケアプラザでの「福まちフェスタ」に、たくさん取れたサツマイモを使ってお菓子を作り模擬店参加をすることにしました。手作りのスイートポテト、芋ようかん、揚げたて大学芋は大人気で、売上金は寄付しました。展示した



サツマイモ掘り

ハヤトウリは珍しく注目を浴びました。こぶこぶがあり、とてもおもしろい形なのです。

冬



アオムシみつけ！

初冬でも日中は暖かです。アオムシ探しに近所の小学生がやってきました。ブロッコリーの株に4匹みつけて、教室に持って行き観察していたところ、3匹が羽化して蝶になったそう。同じ頃ブロッコリーも生長して、大人のこぶし2つくらいの大きなのがいくつも取れました。経験のある方から、野菜作りを学びながら、収穫の楽しさを味わ

えた一年でした。近隣に知り合いも増えました。大人が賑やかにしていると子どもたちが入ってきて遊びます。各区にこんな菜園が増えていくといいですね。

ササキミチコ

株式会社 共益・商会

営業主任 藤野貴紘さん

プロフィール

1976年(昭和51年)生まれ、29歳。滋賀県出身。現在は結婚2年目、料理上手でしっかり者の愛妻と港北区在住。

小、中、高校ではサッカーに熱中していた。つい最近、全国高校サッカー選手権で滋賀県代表が優勝したのをきっかけに、また体を動かしたいと思っている。「会社でサッカー部を作ろうか」という話が出ているんです。実現するといいな」

情報誌で見つけたのがこの仕事です。車の運転も好きだし、給料に惹かれて入社し、最初はスーパーなどのダンボールの回収を

きっかけは資金作り
「たかが紙、されど紙」

していました。構内で仕事をするようになっていろんな紙の種類を知り、たかが紙、されど紙で、紙のリサイクルの奥深さと面白さがわかったんです。3ヵ月で辞めるつもりだったのが、もう6年も経ってしまいました。地球環境のためにやっている実感があって、やりがいもあります」

仕事にも夢にも常に真剣

会社自体は年中無休。お正月も休みません。しかし交代制で取る休みは、古着好きが縁で知り合った妻や友達と渋谷や原宿に出かけます。

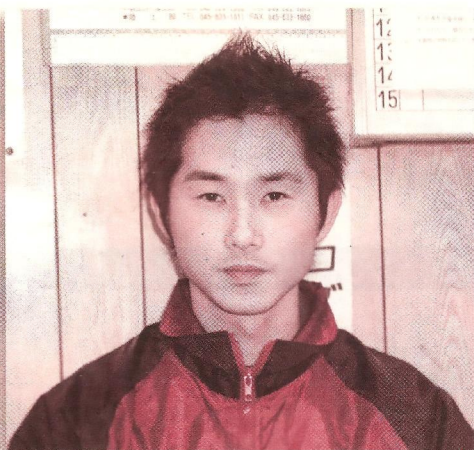
「古着を見て歩くんです。自分でもなんですが、目利きには自信があります。行きつけの古着屋で情報交換するのも楽しみのひとつですね。僕に古着について語らせたら尽きないですよ。特にアメリカのものが好きでmade in USA

と書かれているとつい買ってしまう。結婚する前はアホみたいに手当たり次第に買っていました。妻も洋服が好きでたくさん持っているの、整理も兼ねて月に1回はフリーマーケットに出店しています。あとは、限定品という響きに弱くてアメリカのロックバンドのキャラクターのぬいぐるみ集めもしています。シリアルナンバーがついているものだけでも数十体はあるかな」

古きよき時代のアメリカが好きで、映画のイーグルライダーのように、ロスの広い道を大型バイクで走りたいという夢を持つ藤野さん。常に真剣に真面目に物事に取り組む姿が、夢へと続いていくのだと感じました。



愛車ホンダステードに乗って 20歳



藤野さんの働く(株)共益・商会は横浜市港北区と東京都品川区に営業所があり、事業所から出るダンボールから家庭の古紙まで古紙全般を回収しメーカーに卸す製紙原料直納業者です。

柔らかな関西弁を話す藤野さんは生まれも育ちも滋賀県。関東には知り合いもなく、リサイクルの仕事にも全く興味がなかったのに、なぜこの場所でこの仕事に就くことになったのでしょうか?

「はじめは父が建築関係の仕事をしていて、自分も『自分の家を自分で建てたい』と思い、工業高校に進んで大工になったんです。でも1年半ぐらいでヘルニアになり腰を痛めて、建材も運べないぐらいになってしまって諦めました。その後は古着に興味があったので、大阪で古着の店をやりたいと思ったんです。近いし友達もたくさんいるし、アメリカ村という古着で有名な場所もありましたから。その時に古着好きの友達が『大阪より東京が面白いよ』と力説したので、よし!一旗あげてやると20歳の時に上京しました。原宿のシルバーアクセサリーの店や古着屋で働き、23歳のときにさらに古着の店を出す資金を貯めるため就職

酒樽くん

当組合の中でびんを扱うメンバーが、びんだけでなく酒樽もリユースさせよう!と意気込んで取り組んでいます。アイディアを生かして、酒樽くんをいろんな場面で使ってみませんか?

名称	サイズ(直径×高さ:単位cm)	価格(税込み)
一斗樽(18リットル)	39×33	1000円~
二斗樽(36リットル)	45×46	2000円~
四斗樽(72リットル)	55×55	4000円~
四斗樽上げ底(18リットル)	55×35	

※樽の品質により価格が異なります。送料は別途、宅配便でお届けします。

※自然素材のため、サイズには多少の誤差があります。

工夫次第でいろんな使い道に!



用途例

漬物樽、プランター(植木鉢)、祭り太鼓、子どもみこし、テーブル、イス

ご注文・お問い合わせ

横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL: 045-444-2531 FAX: 045-444-2532

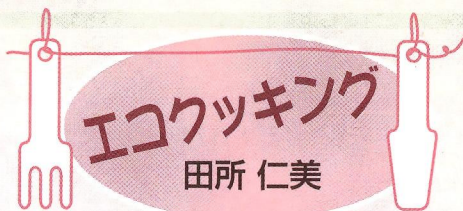
和風カレーシチュー

● Stew (シチュー)

寒さも、もう少しの辛抱でしょうか？各地で雪の多かった寒い冬でした…そんなこともあってか、今年はカップシチューがよく売れている！ということです。カップスープなら食べたことがあるけど、シチューもカップの時代なんだ…と、ちょっぴり複雑な気持ちです。

シチューは煮込み料理の代表メニュー。時間をかけて、コトコト煮込むおいしさがあります。しかし、カップシチューは、お湯を注げば出来上がり？！味もかなり美味しいようで、現代の技術開発はすごいものです。忙しく身も心も疲れきっている人には、この簡単な温かシチューは癒しの食事かもしれませんね。

家で作る場合、シチューは、選ぶルーの味でおいしさが決まる！という奥様方が多いです。メーカー選びが大切ということのようですが、個人的には、野菜くずや根菜を利用した、素朴なシチューが大好きです。野菜の旨みが活きてて、おいしいですよ！



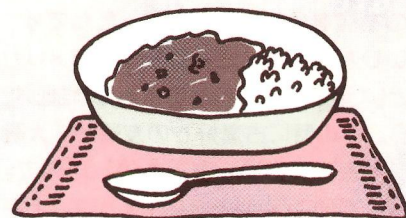
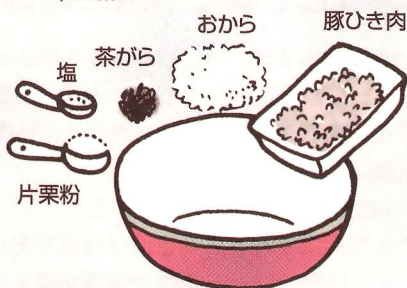
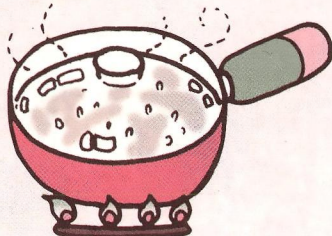
●材料

干しえび	10g	<おから団子>	
野菜くず(粗みじん切り)	200g	おから	100g
だし汁	7cup	豚ひき肉	200g
れんこん(皮付きですりおろす)	200g	茶がら	1/4cup
		塩	少々
		片栗粉	大1
A 酒	大1/2	B 塩	小2/3
みりん	大1・1/2	しょうゆ	大3弱
		カレー粉	大3

野菜くずは、生姜やにんじんの皮・キャベツ・白菜の外葉・芯、皮付きさつまいも・かぼちゃなど…

●作り方

- 1) 鍋に干しえびを入れ、から炒りしAをふりかける
- 2) だし汁・野菜くずを加え蓋をして中火で煮る
- 3) おから団子の材料をボウルの中で混ぜ、食べやすい大きさに丸めて2)に加える
- 4) Bを加え、ひと煮立ちさせる
- 5) 最後にすりおろしれんこんを加えとろみがでたら出来上がり



月刊リサイクルデザインに広告を出しませんか？

『月刊リサイクルデザイン』は1994年の創刊以来、リサイクルをはじめ環境全般に関わる様々な情報や話題を発信してきました。分別収集品目を拡大した“横浜G30”の進展に伴い、横浜市内ではフリーペーパーとしてすでに定着しています。発行部数も着実に増加し、2006年1月現在で4万2000部。心豊かな暮らしに関心のある読者へ御社の声を届けるために、ぜひ『月刊リサイクルデザイン』をご活用下さい。

広告料金

スペース	サイズ(天地×左右) 単位:mm	1回	12回連続
本文、2色	65×90(基本型)	30,000	10,000/1回
	65×180	50,000	17,000/1回
	130×180	80,000	27,000/1回
	260×180	130,000	43,000/1回

広告原稿は基本的にはデータ入稿ですが版下やフィルムでの入稿も受けつけています。

こちらで広告原稿を制作する場合は別途請求させていただきます。(個別に相談可)

お問い合わせ横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL.045(444)2531 FAX.045(444)2532

編集室・広告担当
竹澤まで

広告募集



○伊藤忠「もったいない」ブランド 第一弾のネクタイを4月に発売

2006.1.19 日刊工業新聞

伊藤忠商事は18日、ケニアのワンガリ・マータイ環境副大臣が提唱する「MOTTAINAI(もったいない)」運動のブランド商品化第1弾として、たまき(横浜市中区)や成和(東京都千代田区)と共同でリサイクル型のポリエステル製ネクタイを4月に発売すると発表した。使い終わったネクタイを店頭や専用封筒で回収し、帝人ファイバーでポリエステル原料に再生する。

価格は1本5800—6800円の予定。リサイクル費用を上乗せするため割高になるが、環境問題に配慮した商品として市場提案を図る。

「MOTTAINAI」ブランドのマスターライセンスを持つ伊藤忠によると、ライセンスメーカーとしてすでに約15社が内定。今回のネクタイの商品化に続き、バッグや風呂敷、ユニフォーム、家具などを順次発売する。

○環境省、容リ法負担金不払いの業者対策を強化

2006.1.19 日本経済新聞

環境省は、容器包装リサイクル法に基づいて日本容器包装リサイクル協会(東京・港)にリサイクル処理委託料を支払っていない「ただ乗り」業者の対策を強化する。ただ乗り業者に関する情報をインターネットで収集する窓口を整えるほか、支払い命令に従わない業者に対する罰金の上限を現行の50万円から引き上げる。

18日午後に関開中央環境審議会(環境相の諮問機関)の専門部会で説明する。罰金の引き上げに関しては今後上限額を検討し、来年の通常国会に提出する容器

包装リサイクル法の改正案に盛り込む方針だ。

○容リ法の費用負担しない36社に初の支払い命令・経産省

2006.1.19 日本経済新聞

経産省は18日、プラスチック容器やペットボトルなどの再商品化を企業に義務付ける「容器包装リサイクル法」に基づき、リサイクルに必要な費用を負担していない小売り・製造業者36社に、2月1日までに費用を支払うよう命令した。同法に基づく命令は初めて。期限までに支払わない場合は50万円以下の罰金を科す。

容リ法の対象企業はリサイクル費用を「日本容器包装リサイクル協会」に支払う。だが費用を払わない「ただ乗り事業者」も多いと指摘されている。命令を受けた36社は経産省の指導や勧告に応じていなかった。

○古着リメイクの講座やコンテストをNPOが開催

2006.1.9 SMNネットのホームページ

共同通信ニュース速報

札幌市のNPO団体「SMNネット」などは、着物や帯、古い洋服といった古着を材料にして新しい服を作る人材を育成しようと、2月から講座や作品のコンテストを開催し、こうした「リメイク」を行う人々のネットワークづくりを広める活動を始める。団体の狙いとしては、商品開発につなげると同時に、広く社会にリサイクル、古着活用などの意識を根付かせるというもの。環境省によると、古着から作った服のコンテストやリメイク業者のネットワークづくりは国内でも珍しいという。講座は、家庭での服作りを対象にした初級と、販売などを旨とする上級の2つに分けて2月から開催、作品も募集

し3月には優秀作品の展示会を行う予定。SNMネットなどは、古着から作った服の販売も1月中旬以降、札幌市内の店頭やネットワークのホームページなどで行っていく。

○御影堂修復の東本願寺、不用の瓦12万枚を再利用

2006.1.9 共同通信ニュース速報

国内最大級の木造建築、御影堂を修復工事している京都市下京区の東本願寺が、不用になった大量の瓦のリサイクルを進めている。廃棄するだけであれば、2000万円～3000万円の費用で済むところを総額約1億円をかけ再資源化に取り組んでいるという。御影堂は江戸時代末期に焼失、1895年に再建された。修復は2004年3月に着工、2008年の完了を目指し瓦のふき替え作業中。屋根から下ろした計約17万枚の瓦を調査した結果、約5万枚は再び屋根に使えたが、残る12万枚(約1200トン)は破損や耐久性の不足で不用になった。「苦勞してお堂を再建した先人の遺産がごみになるのはもったいない」との声が門徒らから上がり、今回の再利用が決定した。瓦再利用の方法は、住宅設備大手の「INAX」(愛知県常滑市)に依頼。

瓦を直径3ミリほどに砕き、ふき土や消石灰を混ぜて砂利石大に加工した新素材を開発。吸湿性が高く、御影堂の床下材などに利用が可能になった。また瓦の小さな破片をセメントなどで固め舗装材にも活用、寺の駐車場に使った。ほかに希望する末寺や門徒に古瓦を無償譲渡するなどして、ほぼ全量を再利用できるめどが立ったという。同寺は「瓦再利用の技術確立することで社会貢献できれば」と話している。

リサイクルポート山ノ内 見学者が1000人突破 再利用の現場“盛況”—神奈川県—

2005.12.21 神奈川新聞

横浜市資源リサイクル事業協同組合(同市神奈川区山内町、秋元康男理事長)が運営する古紙・古布の選別梱包工場「リサイクルポート山ノ内」の見学参加者がこのほど、1000人を超えた。組合が6月から横浜市のごみ削減計画「G30」啓発の一環で始めたものだったが、普段見ることでできないリサイクル工場の実情を見られるとあって人気上昇。戸塚区などが窓口になって募集をしていることもあり、11月だけで約300人が訪れる盛況ぶりだ。

集団回収で集められた約500トンの古紙や古布が所狭しと集積された工場内。新聞の束が入ったポリ袋から、混入していたティッシュやインスタントラーメン容器など組合員が一つ一つ取り出して解説する。「紙を溶かし、再生紙を作る機械は新聞紙用、段ボール用と紙の種類別に分かれている。紙が液状化する温度が決まっているので、違う紙が混ざると質の悪いものになってしまう」

「G30」の実施以後、分別に対する関心も高まり、同組合がメーンに行っている資源集団回収も徹底されてきているが、こうしたあからさまな「エラーごみ」は、まだまだ根強く残っている。

組合員は声を張り上げる。「ティッシュの混ざった新聞の束でも選別したり、機械を改良したりすれば再生紙の製造は可能です。だが、“作れる”だけでは商売にならない」

見学会を開く背景には、分別ルールの徹底以上に古紙が「ごみ」ではなく、「資源」であることを消費者に強くアピールしたい業界の思惑がある。

国や自治体で始まったリサイクル事業は、国内の古紙リサイクルの需給構造を変えた。特に古紙は市場で質が問われるようになった。「紙余りの状態。最も供給過剰だった数年前には、古紙1キロが1円にもならないこともあった。それに加えて、不純物が入っている質の良くない紙は再生紙メーカーが買ってくれない」と同組合は現状を指摘。「後は海外に活路を見いだすしかない」と話す。

隣国中国では家電輸出品の梱包用段ボールを製造するため、多くの再生紙が必要とされている。「巨大市場に欧州や米国などの事業者が続々と輸出攻勢をかけている。ここで競り勝つには質を高めて『横浜の古紙』ブランドをつくるしかない。さもなければ、横浜市の古紙は行き場を失い“ごみ”になってしまう」と話す。

見学会への参加者は圧倒的に高齢者が多い。同組合は「分別に比較的にルーズな若年の単身者に参加してもらう機会をつくれれば」と話し「見学会を開くことで“暮らし”のこまごまとした問題も、皆さんが働いている経済社会と無縁でないことを知ってもらいたい」と力を込めている。

それ行け!

りくみちゃん【第14話】

作・勝野真美



容リ法っていったい……

容器包装リサイクル法（略して容リ法）の見直しが検討されている。しかし、昨年末の経済産業省産業構造審議会でも議論はまとまらず、結論を年明けに持ち越した。なぜそんなにもめているのか?

容リ法は、家庭から出るごみの約60%を占める容器包装をリサイクルしようと、平成7年に制定された。対象は、それまではごみになっていたもの。言い換えれば、経済的にはリサイクルしにくいものであり、誰かがリサイクル費用を負担すべきものということになる。

リサイクル行程は大きく分けて「分別排出」「収集保管」「再商品化加工」の3つ。それぞれ、どこで誰がどんな負担をしているかを整理しよう。

- 分別排出…消費者／市町村の定める分別収集基準にしたがって分別排出に努める。
- 収集保管…市町村／家庭から排出される容器包装を収集保管する。
- 再商品化加工…容器包装を製造、あるいは利用する事業者／再商品化加工にかかる費用を負担。

経費は再商品化加工だけでなく分別排出、収集保管にもかかる。買った人が分別するのはあたりまえとも言えよう。しかし、収集保管のために市町村が遣っているのは市町村民の税金だ。大量に“ごみと資源”を排出する人の税金だけでなく、最小限に抑えている人が払った税金ももちろん平等に遣われている。

市町村は、収集にかかる出費が03年度で約3000億円に上るなど負担が大きい。これに対して、事業者側の負担は約400億円だった。このため自治体の不満が強く、負担割合の見直しが検討されているというわけだ。

ヨーロッパのある国では、リサイクルにかかる全ての費用を事業者が負担している。だからリサイクルしにくい（リサイクルにお金がかかる）商品ほど価格も高くなる。わたしはこの方がシンプルで良いのではないかと考えている。なにしろ、リサイクルしにくい物を買わなければ費用も負担しなくていいのだから。どこかの誰かが捨てたペットボトルのリサイクル費用（全国平均で1本あたり10円）を、あなたが“税金”という形で支払っているのを知っていましたか?

プロフィール

1964年横浜市生まれ。横浜市のリサイクルを世界的視野からとらえ、リサイクル現場と市民のかけはしの役割に奔走する。

リサイクルデザインじゅうちょう

【こんな使い方はいかが?】

子供会などのイベント参加賞に
商店街の福引きセールの賞品に
育児サークルのお別れ会参加賞に

りくみちゃんといっしょにお絵がきしよう!

町のおそうじや資源集団回収の参加賞に
ラジオ体操の参加賞に
お引越しのあいさつ（子ども版）に

	送料
50冊以上	500円
100冊以上	無料
50冊未満	お問い合わせください

*商品には再生紙マークをつけていません。それは、再生紙であることが私たちリサイクルデザインにとって当然の常識だからです。これが社会全体の常識になる日まで、りくみちゃんと私たちのPRは続きます……!

サイズ: B5版/32ページ
中紙: 100%再生紙、無地

お申し込み、お問い合わせ 横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL 045-444-2531 FAX 045-444-2532

平成17年度 横浜環境行動賞 分別三つ星事業所を 認定します！

平成17年11月12日(土)に横浜環境行動賞「ヨコハマはG30」推進者表彰式が開催されました。

今年度から新たに事業者部門に、分別・リサイクルの取り組みが優れた事業所を分別優良事業所(三つ星事業所)として認定する制度を創設し、今年度は5事業所が認定され、中田市長より認定証が渡されました。

対象

大規模事業所(店舗面積が500m²以上の小売店舗および、延べ床面積が3,000m²以上の事業所。市内に約2,600箇所ある)

認定基準

●次の3つの基準に該当する事業所を優良事業所と認定します。

- ★分別の品目が適切
- ★分別が徹底されている
- ★リサイクルできるものは全てリサイクルしている

平成17年度 三つ星事業所

- ①東芝電波プロダクツ株式会社 川崎事業所 横浜分工場(磯子区)
- ②日産自動車株式会社 横浜工場(神奈川区)
- ③パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社(都筑区)
- ④三菱重工業株式会社 横浜製作所 金沢工場(金沢区)
- ⑤株式会社横浜スカイビル(西区)



また従来から行っている、減量・リサイクルの普及・促進等によりG30の推進に功労があった事業者への表彰もおこなわれました。

平成17年度 G30行動推進事業者

- ①横浜家電リサイクル推進協議会
- ②株式会社京急百貨店(港南区)

この他今回は、事業系一般廃棄物の収集運搬業において、分別収集を的確に実施している事業者を、優良事業者として認定する制度「一般廃棄物収集運搬業優良事業者」も創設され、18事業者が認定されています。

資源循環局 港南工場の運転を停止しました

前号でお知らせしました港南焼却工場はごみの搬入が1月7日で停止し、搬入されたごみを燃やしきって、工場を休止しました。港南工場の余熱を利用していた「港南プール」と老人福祉センター「蓬莱荘」は、これま

でどうり利用できます。港南工場の建物は資源物のストックヤードとして活用しますが、焼却設備は今年度中に撤去工事に着手する予定です。



RECYCLE Design

リサイクルデザインのロゴマーク

2つの円形は血管を表しています。右の赤い円形が動脈、左のにじんだ円形が静脈。私たちは、産業全体の中の静脈部分を扱っていますが、静脈の正常化だけでなく、動脈の正常化も同時に目指していきたいと考えます。

●リサイクル標準価格表

2005年12月現在
日経12/22

品名	買入価格 1キロ当たり	業者の売値 1キロ当たり
新聞	*** 0円	5.5円
雑誌	** 0円	3.5円
段ボール	** 0円	4~4.5円
衣類くず	** 設定不能	0~1円
アルミ缶	**** 10~15円	
小学校アルミ缶回収	40~60円	

* 集団回収には「買入価格」を適用 ** 有料

*** 有料の場合あり **** スチール缶と選別済の価格

★ 500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。

取引条件により多少変化します。

★ 事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接で相談ください。

★ 集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。段ボールは必ず束ねて出してください。

★ 小学校アルミ缶回収は、100kg以上の場合・小学校のみ適用。専用の回収袋を使用。現金化のほかにも車いす（250kgで）にも交換できます。

INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION

編集室から

最近「脳を鍛える×××」というゲームを購入し、家族と毎日コツコツ脳を鍛えて（？）いますが、脳年齢が若くなったかと思われる結果は日ごとにまちまちです。還暦を過ぎた母が今まで使えなかったゲームの操作方法を覚え、毎日続けているこのゲームってすごいなあと思っています。子どもに「ゲームばかりするな」とか言っていた自分が、結構ハマっているな〜と……もちろん毎日20〜30分程度なんですけどね。頭だけでなく体も鍛えて、今年もますますパワーアップした「リサイクルデザイン」をお届けしたいと思っています。

『リサイクル今とむかし』リサイクルデザイン 別冊

月刊リサイクルデザインでは、2003年1月の100号記念号で「リサイクルの今と昔」を特集しました。

好評発売中！

好評につき、その内容をいちだんと豊富にして構成し直し、あらためて、月刊リサイクルデザイン別冊『リサイクル 今とむかし』を発刊しました。イラストを使って、子どもたちに分かりやすく、江戸時代のリサイクルから現在のリサイクルまでを紹介しています。

※ グリーンバザール（南区六ツ川）に置いてあります



月刊リサイクルデザイン別冊

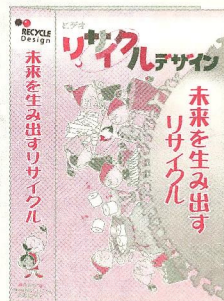
価格 350円（税込）

フルカラー24頁

※送料は別料金になります

リサイクルデザインのビデオ 『未来を生み出すリサイクル』

このビデオは、暮らしの中から出る資源物（古紙・空き缶等）がどのようにリサイクルされているかを、一人の小学生の目を通して見ていく様子が描かれています。ぜひリサイクルの学習等にご活用ください。



詳しいことは

横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL 045-444-2531

FAX 045-444-2532

月刊リサイクルデザインは次の場所に置いてあります

● マリンスポーツデスク・リップル（鶴見日新ビル2F）● グリーンバザール（南区六ツ川）● 地酒 篠原屋（港北区篠原）● 神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店● 損保ジャパン横浜支店● 東京ガス環境エネルギー館● マルエツ井土ヶ谷店・大倉山店● 相鉄ローゼン三ツ境店・港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・いずみ中央店・山手台店・白根店・モザイク港北店・六ツ川店・釜利谷店・和田町店・左近山店・瀬谷店・いずみ野店・弥生台店・笹山店・東寺尾店・ひかりが丘店・希望が丘店・並木店・南まきが原店・中田店・南瀬谷店・ひなた山店・磯子店・オルト新子安店・十日市場店・上星川店● マイカル天王町サティ店● ジャスコ駒岡店・金沢シーサイド店● カフェ杜（港北区日吉）● きまき舎（緑区霧が丘）● うどんカフェ（青葉区こどもの国）● リサイクルショップ「トロワの森」● 横浜国立大学生生活協同組合大会館店・工学部店● 神奈川県中小企業団体中央会（中区尾上町）● リセールショップ遊民● WEショップ旭● WEショップかながわ大口店● WEショップかながわ六角橋店● WEショップこうほく● WEショップほどがや天王町店● WEショップちがさき店● WEショップちがさき十間坂店● リサイクルショップブランカスタ（西区）

月刊 リサイクルデザイン No.137

発行日：2006年1月25日

発行人：秋元康男

編集人：工藤健一

編集室：戸川孝則・竹澤留美

広報企画委員会：山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継

杉山宜利・芦澤博志・宗村隆寛

栗原清剛・大内 敦

発行所：横浜市資源リサイクル事業協同組合

〒221-0054

横浜市神奈川区山内町13番地

TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2532（編集室）

制作：（企）エコ・アド

印刷：（株）横浜プリント

